

No. 1177 (2022. 3. 1)

## 英独仏の主要政党の党首選出方法

はじめに

### I イギリス

- 1 保守党
- 2 労働党
- 3 自由民主党

### II ドイツ

- 1 社会民主党
- 2 キリスト教民主同盟
- 3 緑の党

### III フランス

- 1 共和国前進
- 2 共和党

### IV 最近の党首選出方法の変化

おわりに

キーワード：政党リーダー、イギリス、ドイツ、フランス、総裁、代表、議長、推薦、党員投票

- イギリス、ドイツ、フランスの主要政党の党首について、任期、立候補の要件、推薦要件、選出の主体、選出方法、党員投票が行われる場合の投票方法などをまとめた。
- 党首の選出方法においては、選出権者が拡充される傾向にある。諸外国の主要政党を対象にした調査では、全ての党員が参加して党首を選出する政党は、1965年時点では皆無であったが、2012年には4分の1ほどに上っている。
- 党員の投票方法においては、新型コロナウイルス感染症の影響もあって、オンラインで行うことができる政党が増えている。

国立国会図書館 調査及び立法考査局

政治議会課 さとう りょう 佐藤 令

第 1 1 7 7 号

## はじめに

現代の民主主義において、政党の党首は重要なアクターである。党首は、党組織の最高権力者であるとともに、対外的にも党を代表する。そして、選挙、議会での議論、政府の形成において中心的な役割を果たす<sup>1</sup>。近年は、政党への公的助成制度の導入とメディアの政治報道が党首個人に焦点を当てるようになったことなどによって、政党内における党首の地位は更に高まっており、政党の「大統領制化」と指摘されることもある<sup>2</sup>。党首の選出方法は、党首の在任期間、選挙でのパフォーマンス、党の再生、党首の競争力などに影響を与えることなどから、党改革においてますます重要なテーマとなっているのである<sup>3</sup>。

議院内閣制を採用する 13 か国における主要な 71 の政党を対象に、1965 年から 2012 年までの党首の選出を調査した資料によると、党首の選出方法においては、選出権者が拡充される傾向にある。1965 年時点では、党の代議員が党首を選出する政党が最も多く、一般党員の投票によって党首を選出する党は皆無であった。2012 年においても党の代議員が党首を選出する政党が最も多いが、全ての党員が参加して党首を選出する政党も 4 分の 1 ほどに上っている<sup>4</sup>。

本稿では、議院内閣制を採用するイギリス及びドイツ、半大統領制を採用するフランスにおける現在の主要政党の党首選出方法を概観する<sup>5</sup>。巻末では、各政党における党首選出方法の概要を表にまとめた。

## I イギリス

イギリスは、保守党と労働党が単純小選挙区制の下院選挙において政権を争う、二大政党制の典型例とされる。しかし、第三党である自由民主党も一定の得票があり、スコットランド、ウェールズ及び北アイルランドでは地域政党も強い影響力を持っている。本稿では、保守党、労働党及び自由民主党の党首選出方法を取り上げる<sup>6</sup>。

\* 本稿のインターネット情報の最終アクセス日は、2022 年 2 月 17 日である。

<sup>1</sup> Niklas Bolin and Nicholas Aylott, “Patterns in Leader Selection: Where Does Power Lie?” Nicholas Aylott and Niklas Bolin, eds., *Managing Leader Selection in European Political Parties*, Cham, Switzerland: Palgrave Macmillan, 2021, p.217.

<sup>2</sup> Jean-Benoit Pilet and William P. Cross, “The selection of party leaders in comparative perspective,” Jean-Benoit Pilet and William P. Cross, eds., *The selection of political party leaders in contemporary parliamentary democracies: a comparative study*, London: Routledge, Taylor & Francis Group, 2014, pp.222-239. 政党の大統領制化については、T. ポグントケ・P. ウェブ編（岩崎正洋監訳）『民主政治はなぜ「大統領制化」するのか—現代民主主義国家の比較研究—』ミネルヴァ書房, 2014（原書名：Thomas Poguntke and Paul Webb, *The Presidentialization of Politics: a Comparative Study of Modern Democracies*, Oxford: Oxford University Press, 2009.）を参照されたい。

<sup>3</sup> Marco Lisi et al., “Leadership Selection Methods and Party Types,” William P. Cross and Jean-Benoit Pilet, eds., *The Politics of Party Leadership: A Cross-National Perspective*, Oxford: Oxford University Press, 2015, p.12.

<sup>4</sup> Pilet and Cross, *op.cit.*(2), pp.226-228.

<sup>5</sup> 諸外国の主要政党における党首の選出方法についての当館刊行物としては、宮畑建志「政党リーダーの選び方—諸外国主要政党の党首選出手続を中心に—」『レファレンス』739 号, 2012.8, pp.65-98. <[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_3525595\\_po\\_073903.pdf?contentNo=1](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_3525595_po_073903.pdf?contentNo=1)> がある。本稿は、同論文を基にして、イギリス、ドイツ及びフランスにおける現在の主要政党の党首選出方法を概観する。各政党の党首選出方法の変遷などは同論文を参照されたい。

<sup>6</sup> イギリスの各党の党首選出方法については、中村絢子「英国主要政党の党員制度」『レファレンス』835 号, 2020. 8, pp.89-116. <[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_11535753\\_po\\_083505.pdf?contentNo=1](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11535753_po_083505.pdf?contentNo=1)> も参照されたい。

## 1 保守党

保守党の現在の党首（Leader）であるボリス・ジョンソン（Boris Johnson）氏が当選した 2019 年の党首選の際に適用された手続を概観する<sup>7</sup>。

党首選は、①党首信任投票の結果が不信任となり解任された場合、又は、②現職党首が辞任した場合に行われ、党首の任期はない。また、解任された党首や辞任した党首は、直後の党首選へ立候補する資格がない。

党首信任投票は、現職党首自身による要求があった場合、又は党所属下院議員の 15%が 1922 年委員会（The 1922 Committee）<sup>8</sup>委員長に対して書簡による要求（氏名は公表されない。）を行った場合に実施される。下院議員による秘密投票の結果、過半数の信任を得られない場合、党首は解任され、1922 年委員会委員長によって党首選が告示される。党首信任投票は、任意の時期に実施することが可能であるが、投票の結果、党首が信任された場合は、投票日から 1 年以内に再び党首信任投票を実施することはできない<sup>9</sup>。

党首選に立候補できるのは、党所属下院議員のみである。その立候補には、自らを除く 8 名（2019 年党首選の規定。2016 年以前は 2 名）の下院議員の推薦が必要となる。

候補者が 1 名の場合は、その候補者が党首となる。ただし、党評議会（Board）が党員投票による承認を命じる場合には、推薦受付締切日から 1 か月以内に党員投票を実施することができる。

候補者が 2 名の場合は、少なくとも 3 か月前から党員であった者による党員投票が郵便投票によって行われる。過半数の票を得た候補者が当選する。

候補者が 3 名以上の場合は、下院議員によって候補者を 2 名に絞り込む第 1 段階を経た上で、党員投票により 2 名のうちの 1 名を選ぶ第 2 段階によって最終的に党首が選出される。第 1 段階の詳細な規定は制定されておらず、党首選が行われる度に、1922 年委員会によって手続と日程が発表される。2019 年党首選の際の第 1 段階は次の手続によって行われた<sup>10</sup>。

- ・ 1 回目投票：議員投票により 17 票以上（＝議員の 5%以上）を得た候補者は 2 回目投票に進出する。全ての候補者が 17 票以上を得た場合は、最少得票者が脱落する。
- ・ 2 回目投票：議員投票により 33 票以上（＝議員の 10%以上）を得た候補者は 3 回目投票に進出する。全ての候補者が 33 票以上を得た場合は、最少得票者が脱落する。
- ・ 3 回目投票以降：各投票において最少得票者が脱落する。この投票を候補者が 2 名になるまで繰り返す。

<sup>7</sup> 保守党の党首選については、次の資料を参照した。“Constitution of the Conservative Party,” 2021.1. Conservative Party Website <<https://public.conservatives.com/organisation-department/202101/Conservative%20Party%20Constitution%20%20as%20amended%20January%202021.pdf>>; Neil Johnston, “Leadership elections: Conservative Party,” *Briefing Paper*, Number 01366, 2019.8.8. House of Commons Library Website <<https://researchbriefings.files.parliament.uk/documents/SN01366/SN01366.pdf>>; “Tory leadership contest: Rule change agreed to limit candidates,” 2019.6.4. BBC News Website <<https://www.bbc.com/news/uk-politics-48513896>>

<sup>8</sup> 保守党のバックベンチャー（政府（又は影の政府）に役職を持たない議員）を構成員とする組織で、翌週の議会における議事について議論し、政府（又は影の政府）の政策に影響力を行使する場となっている。このほかに、党首選の運営に責任を持つという機能を有している。詳しくは、宮畑建志「英国保守党の組織と党内ガバナンス—キャメロン党首下の保守党を中心に—」『レファレンス』731 号, 2011.12, pp.184-186. <[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_3196938\\_po\\_073109.pdf?contentNo=1](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_3196938_po_073109.pdf?contentNo=1)> を参照。

<sup>9</sup> 党首信任投票の結果、当時のテリーザ・メイ（Theresa May）党首が信任された 2018 年の信任投票についてまとめた日本の新聞記事としては、「メイ党首の信任投票へ 英与党 離脱案 採決延期に反発」『日本経済新聞』2018.12.13 がある。

<sup>10</sup> “Tory leadership contest: Rule change agreed to limit candidates,” *op.cit.*(7) まとめた日本の新聞記事としては、「ジョンソン氏首位 初回投票 強硬離脱派、大差で 英与党党首選」『日本経済新聞』2019.6.14 がある。

2名に絞り込まれた候補者に対する党員による決選投票（第2段階）は、候補者が2名の場合と同様に、党員投票が郵便投票によって行われる。

## 2 労働党

労働党の現在の党首（Leader）であるキア・スターマー（Keir Starmer）氏が当選した2020年の党首選の際に適用された手続を概観する<sup>11</sup>。

労働党も特に党首の任期はない。野党である場合、党首選は、規約上、毎年の党大会で実施されることになっているが、現職党首以外の候補者がいない場合は、現職党首が再選される。労働党が与党で、党首が首相である場合、党首選は党大会の過半数の要求があったときのみ実施される。

党首選の候補者は、労働党所属の下院議員でなければならない。現職党首がいる場合、当該党首の立候補に推薦人は不要であるが、その他の候補者は、下院議員の20%の推薦人が必要となる（候補者本人も推薦人になることができる。）。これに対し、現職党首がいない場合は、下院議員の10%の推薦人（同上）に加えて、①選挙区労働党の5%、又は、②労働組合等の党加盟団体の3団体（そのうち少なくとも2団体は労働組合でなければならない、かつ加盟団体を通じて党員となった者の少なくとも5%を擁していなければならない。）のいずれかの推薦が必要となる。

党首は、党員投票により選出される。投票権を有するのは、①党員<sup>12</sup>、②特定の期間に25ポンド（約3,800円）の登録料を支払った登録サポーター（Registered Supporters）、③加盟サポーター（Affiliated Supporters. 党加盟団体に所属する者であって、党首選での投票を希望し、労働党に一定の登録料を支払ったもの）である<sup>13</sup>。ただし、過去2年間に他の党の党員であった者等は登録サポーターや加盟サポーターになることはできない。

投票は、選択投票制（preferential vote）により行われる。選択投票制とは、全候補者に1、2、3…と選好順位を付して投票する方法で、「1」の付された投票の過半数を得た者がいれば当選となる。該当する候補者がいない場合は、「1」の付された投票が最も少なかった候補者を除外するとともに、当該候補者の得票をその票に示された選好順位に従って移譲し、過半数を得る者が現れるまで、移譲を繰り返す。投票の方法はオンラインによる。ただし、メールアドレスを登録していない者は郵便による。

## 3 自由民主党

自由民主党の現在の党首（Leader）であるエド・デーヴィー（Ed Davey）氏が当選した2020年党首選の際に適用された手続を概観する<sup>14</sup>。

<sup>11</sup> 労働党の党首選については、次の資料を参照した。“Labour Party Rule book 2020.” Labour Party Website <<https://labour.org.uk/wp-content/uploads/2020/04/rulebook-2020.pdf>>; “Labour Leadership and Deputy Leadership Elections 2020: Procedure and timetable.” *idem* <<https://labour.org.uk/wp-content/uploads/2020/02/LE20-Procedures-and-Timetables-1.pdf>>; Neil Johnston, “Leadership Elections: Labour Party,” *Briefing Paper*, Number 03938, 2020.4.6. House of Commons Library Website <<https://commonslibrary.parliament.uk/research-briefings/sn03938/>>

<sup>12</sup> 一般的な党員の党費は、月4.67ポンド（約700円）である。なお、円換算は、報告省令レート（2022年2月分）に基づき、1ポンド151.62円として、適宜四捨五入した。

<sup>13</sup> 2020年党首選は4月2日が投票締切日で、同年1月20日までに党員や加盟サポーターとなった者に投票権が与えられた。登録サポーターの登録期間は、同年1月14日午後5時から16日午後5時までの48時間であった。

<sup>14</sup> 自由民主党の党首選については、次の資料を参照した。“The Federal Constitution of the Liberal Democrats.” Liberal

党首の任期はなく、党首選が実施されるのは次の場合である。①党首自身が選挙の実施を要求した場合、②党首が死亡又は職務執行不能状態になった場合、③党首が下院議員を辞職した場合（議会の解散による一時的な離職の場合は除く。）、④党首の辞任、あるいは辞任の意思表示を党議長（President）が受理した場合、⑤党所属下院議員の過半数によって不信任決議が可決された場合、⑥75 以上の地区政党<sup>15</sup>（青年や学生を代表する党加盟団体を含む。）からの党首選の要求を党議長が受理した場合、⑦上記①～⑥に基づく党首選がないまま、直近の下院議員の総選挙から1年が経過した場合。ただし、①～⑦に基づく党首選は、全国委員会（Federal Board）の3分の2の多数で1年間の延期を決定できる。また、党首が政府の一員である場合、⑦は適用されない。

党首選の候補者は、党所属の下院議員でなければならない。また、立候補に際し、自らを除く党所属下院議員の10%以上の推薦を受けなければならない。さらに、20以上の地区政党から合計200名以上の党員の支持を得なくてはならない。

党首は、党員投票により選出される。投票権を有するのは、立候補締切日の時点における党員である。投票は、単記移譲式投票制（Single Transferable Vote）によって行われる。定数1である党首選における単記移譲式投票制は、選好順位に従って移譲し、過半数を得る者が現れるまで移譲を繰り返すという点で労働党が採用している選択投票制と同じ制度である。

投票の方法はオンラインによる。ただし、オンライン投票ができない有権者が書面により請求した場合は、郵便による<sup>16</sup>。

## II ドイツ

戦後の西ドイツでは、キリスト教民主・社会同盟（CDU/CSU）<sup>17</sup>と社会民主党（SPD）の二大政党を中心として、第三党である自由民主党（FDP）が二大政党のいずれかと連立政権を構成してきた。現在のドイツ連邦議会では、この3政党のほかに、1980年代に連邦議会に進出した緑の党、2017年連邦議会選挙で躍進した極右政党であるドイツのための選択肢（AfD）、旧東ドイツ地域などで根強い支持を得る左派党の計6党が議席を有している<sup>18</sup>。本稿では、SPD、

Democrats Website <<https://www.libdems.org.uk/constitution>>; “Leadership Election Rules.” *idem* <<https://www.libdems.org.uk/leadership-election-rules>> また、2015年党首選の解説資料であるが、次の資料も併せて参考にした。Elise Rietveld, “Leadership Elections: Liberal Democrats,” *Briefing Paper*, Number 03872, 2015.7.16. House of Commons Library Website <<https://commonslibrary.parliament.uk/research-briefings/sn03872/>>

<sup>15</sup> 自由民主党の組織は、地区政党（Local Party）、地域政党（Regional Party）、地方政党（State Party）、全国政党（Federal Party）という階層構造を持つ。地区政党は、党組織のうち最も基礎的な単位である。間柴泰治「二大政党制の中のイギリス自由民主党」『レファレンス』641号、2004.6、p.85。<[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_999939\\_po\\_064104.pdf?contentNo=1](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_999939_po_064104.pdf?contentNo=1)>

<sup>16</sup> “Your Leadership Election Ballot,” 2020.7.29. Liberal Democrats Website <<https://www.libdems.org.uk/leadership-election-ballots>>

<sup>17</sup> キリスト教民主同盟（CDU）とキリスト教社会同盟（CSU）は別々の政党だが、連邦議会で統一会派を組んでいるため、「キリスト教民主・社会同盟（CDU/CSU）」として1つの政党のように扱われることが多い。なお、CSUがバイエルン州のみを地盤とする地域政党であるのに対して、CDUはその他の全地域を地盤とする広域政党であり、合わせて連邦全体をカバーしている。丸本友哉「2009年ドイツ連邦議会選挙と政党システムの変容」『レファレンス』724号、2011.5、p.49。<[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_3050343\\_po\\_072404.pdf?contentNo=1](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_3050343_po_072404.pdf?contentNo=1)>

<sup>18</sup> 2021年連邦議会選挙では、このほかに少数民族政党である南シュレスヴィヒ選挙人同盟が1議席を獲得した（泉眞樹子「【ドイツ】2021年連邦議会選挙—SPDの勝利と緑の党の伸張—」『外国の立法』No.290-1, 2022.1, pp.12-15。<[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_11976506\\_po\\_02900105.pdf?contentNo=1](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11976506_po_02900105.pdf?contentNo=1)>）。

CDU、緑の党の党首選出方法を取り上げる。

ドイツの憲法に当たるドイツ連邦共和国基本法は、第 21 条第 1 項において、「政党は、国民の政治的意思の形成に協力する。政党の設立は、自由とする。政党の内部秩序は、民主的諸原則に適合していなければならない。（後略）」と規定し、同条第 5 項において、「詳細は、連邦法律で規律する。」としている。この基本法上の要請を受け、政党法が制定され、その第 2 章に政党の内部秩序が定められた<sup>19</sup>。

ドイツにおいて政党の党首に当たる職は、各党の連邦レベルにおける理事会（Vorstand）の議長（Vorsitzende）である。政党法において、政党及びその地域支部には執行部に当たる理事会が必置機関とされ、議長を含むその構成員は、少なくとも 2 年に 1 回以上、党の最高機関である党大会（Parteitag）<sup>20</sup>で選挙される。そして党大会は、地域支部の代表者である代議員によって主に構成され、代議員の数は各地域支部の党員数や議会選挙での得票数に基づき算定されるものとする。したがって、党首である連邦レベルの理事会の議長は、各地域の党員数等に応じた数の代議員で構成される党大会によって選出される。最長 2 年の任期の終了後も党大会で再選されれば再任も妨げられない。議長選出手続の詳細は、各党の規約類に基づくが、その規定は政党法に定められた枠組みを逸脱することはできない。

## 1 社会民主党

社会民主党の党首は、党理事会（Parteivorstand）の議長である。議長は 2 名又は 1 名から成り、2 名の場合はそのうち 1 名は女性でなければならない。前回の 2020 年議長選でザスキア・エスケン（Saskia Esken）氏（女性）とノルベルト・ワルター＝ボーヤンス（Norbert Walter-Borjans）氏（男性）が当選した際に適用された手続を概観する<sup>21</sup>。

議長は、2 年ごとに開催される党大会において選出されるが、党規約上、選挙の前に党員意向調査（Mitgliederbefragungen）を行うことができると定められており（第 13 条第 5 項）、2020 年議長選の際には党員意向調査が実施された。政党法上、議長は党大会で選出する必要があるため、党員意向調査で過半数の支持を得た議長候補者を党大会で正式に承認した。

議長選には、2 名のリストでも単独でも立候補することができる。立候補するには、党員であること（連邦議会議員である必要はない。）のほか、1 つの州支部、1 つの地域支部（Bezirk）又は 5 つの支地域支部（Unterbezirk）の推薦が必要となる。

党員意向調査の投票権は全ての党員が有する<sup>22</sup>。投票の過半数を得た候補者（2 名又は 1 名。

<sup>19</sup> 大曲薫・佐藤令「ドイツの政党法」『外国の立法』286 号, 2020.12, pp.27-74. <[https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo\\_11585854\\_po\\_02860002.pdf?contentNo=1](https://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_11585854_po_02860002.pdf?contentNo=1)>

<sup>20</sup> 厳密に言えば、政党法第 9 条は「党員総会又は代議員総会（党大会、代表大会）」をそれぞれの地域支部の最高機関とすると規定し、党員総会又は代議員総会は、上位の地域支部にあっては「党大会」、最下位の地域支部にあっては「代表大会」と称することとしている（同上, p.54.）。

<sup>21</sup> 社会民主党の議長選については、次の資料を参照した。“SPD-Organisationsstatut: Wahlordnung, Schiedsordnung, Finanzordnung,” 2019.12.6. Sozialdemokratische Partei Deutschlands Website <[https://www.spd.de/fileadmin/Dokument/Parteiorganisation/SPD\\_OrgaStatut\\_2020.pdf](https://www.spd.de/fileadmin/Dokument/Parteiorganisation/SPD_OrgaStatut_2020.pdf)>; “Verfahrensrichtlinien zur Durchführung einer Mitgliederbefragung im Vorfeld der Wahl des Vorsitzes der SPD nach § 14 Abs. 11 Organisationsstatut,” 2 Juli 2019. *idem* <[https://www.spd.de/fileadmin/Dokumente/Beschluesse/Richtlinie\\_mit\\_Anlagen.pdf](https://www.spd.de/fileadmin/Dokumente/Beschluesse/Richtlinie_mit_Anlagen.pdf)> なお、直近の議長選である 2021 年 12 月の党大会で、エスケン氏は再選されたものの、ワルター＝ボーヤンス氏は立候補しなかった。ワルター＝ボーヤンス氏の後任として、前幹事長であるラース・クリングバイル（Lars Klingbeil）氏（男性）が新たに党首に選出された。今回の議長選では、党員意向調査は行われなかったようであり、本稿では 2020 年の議長選を取り上げた。

<sup>22</sup> 2020 年議長選の党員意向調査は、第 1 回投票が 2019 年 10 月 14 日から 10 月 25 日まで、第 2 回投票が同年 11 月 19 日から 11 月 29 日まで行われたが、投票権が与えられたのは、2 回とも同年 9 月 16 日までに登録した党員であった。

以下同じ。)があれば当選人となる。該当する候補者がいない場合は、1位と2位の候補者による決選投票が行われる。党员意向調査は、投票率が20%を超えると有効となり、当選人が議長選任議案として党大会に提示される。投票の方法はオンラインによる。ただし、所定の期限までにオンライン投票の申込みがなかった党员については郵便による。

党大会は、地域支部党大会で選挙される代議員600名と党理事会構成員により構成される。地域支部ごとの代議員数は、まず各地域支部に2名ずつ配分し、残りの代議員を、各地域支部の前年の党员数に比例して配分する。党大会では、党员意向調査の当選人を候補者とする議長選任議案を承認することになる。党员意向調査が行われない場合は、代議員等の単純多数で議長を選出する。

## 2 キリスト教民主同盟

キリスト教民主同盟の党首は、連邦理事会(Bundesvorstand)の議長である。現在の議長であるフリードリヒ・メルツ(Friedrich Merz)氏が当選した2022年議長選の際に適用された手続を概観する<sup>23</sup>。

議長は、少なくとも2年に1回開催される連邦党大会において選出されるが、党規約上、人事に関する事項について党员意向調査を行うことができると定められており(第6a条)、今回の議長選の際に初めて党员意向調査が実施された。政党法上、議長は党大会で選出する必要があるため、党员意向調査で過半数の支持を得た議長候補者を党大会で正式に承認した。

議長を含む連邦理事会構成員の立候補には、党员であることが要件とされ(連邦議会議員である必要はない。)、州、郡などの地方支部の理事会又は青年同盟、女性同盟など連邦レベルの組織の理事会などの推薦が必要である。

党员意向調査の投票権は全ての党员が有する。投票の過半数を得た候補者があれば当選人となる。該当する候補者がいない場合は、1位と2位の候補者による決選投票が行われる。投票の方法はオンライン又は郵便による。

議長を選出する連邦党大会は、郡党大会、県党大会又は州党大会により選出された州支部の代議員1,000名、外国支部の代議員及び名誉議長により構成される。州支部の代議員1,000名のうち200名は、連邦議会の直近の選挙においてCDUの各州名簿に投じられた第2票<sup>24</sup>の数に比例して配分され、800名は各州支部の党员数に比例して配分される。党大会では、党员意向調査の当選人を候補者とする議長選任議案を承認することになる。党员意向調査が行われない場合は、代議員等の投票で、有効票の過半数を得た者が議長に選出される。過半数を得る候補者がいない場合は、決選投票が行われる。

今回の連邦党大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン会議により行われ、議長選の投票もオンライン投票により行われた。

<sup>23</sup> キリスト教民主同盟の議長選については、次の資料を参照した。“Statut der CDU,” *Statutenbroschüre der CDU Deutschlands*, Stand: 25. Februar 2019, pp.3-31. Christlich Demokratische Union Deutschlands Website <[https://assets.ctfassets.net/nwwn17ifahow/7ahVvacG9CPJNwWdFRUGV0/b9392b371c7915fd561c5f67d36c4a50/statutenbroschuere\\_cdu.pdf](https://assets.ctfassets.net/nwwn17ifahow/7ahVvacG9CPJNwWdFRUGV0/b9392b371c7915fd561c5f67d36c4a50/statutenbroschuere_cdu.pdf)>; “Mitgliederbefragung zum neuen CDU-Vorsitz.” *idem* <<https://www.cdu-deutschlands.de/cduvorsitz>>; “Fragen und Antworten zum Wahlverfahren.” *idem* <<https://www.cdu-deutschlands.de/cduvorsitz/faq-zum-kandidatenverfahren>>

<sup>24</sup> ドイツの連邦議会選挙は、小選挙区比例代表併用制を採用している。選挙人は2票を有し、小選挙区の候補者に対する投票を第1票、政党の州名簿に対する投票を第2票という。

### 3 緑の党

緑の党<sup>25</sup>の党首は、連邦理事会（Bundesvorstand）の議長である。議長は2名から成り、そのうち1名は女性でなければならない。前議長であるアンナレーナ・バーアボック（Annalena Baerbock）氏（女性）とロベルト・ハーベック（Robert Habeck）氏（男性）が初当選した2018年議長選<sup>26</sup>の際に適用された手続を概観する<sup>27</sup>。

議長選に立候補するには党員でなければならない（連邦議会議員である必要はない。）。議長を選出するのは、2年ごとに開催される連邦総会（Bundesversammlung）で、各郡支部（Kreisverband）の党員数に比例して配分された代議員から構成される。配分の際には、各郡支部に1名の配分が保障され、旧東ドイツ地域の州支部には計110名の配分が保障される。現在の連邦総会の代議員の総数は820名である<sup>28</sup>。

立候補は男性と女性に分けて行われ、代議員は各1票の計2票を投じることになる。過半数の票を得た候補者が当選となる。過半数を得る者がいない場合は、上位2名による決選投票を実施する。2018年議長選では、男性はハーベック氏1名しか立候補しなかったもので、信任投票となった<sup>29</sup>。

## III フランス

フランスの政党制は多党制とされ、エマニュエル・マクロン（Emmanuel Macron）大統領が所属する共和国前進のほか、共和党、社会党、共産党、極右政党である国民連合（国民戦線から改称）、環境政党であるヨーロッパ・エコロジー・緑の党、左派政党である不服従のフランスなどがある。本稿では、共和国前進と共和党の党首選出方法を取り上げる。

### 1 共和国前進

共和国前進の党首は、代表（délégué général）である。現在の代表であるスタニスラス・ゲリーニ（Stanislas Guerini）氏が当選した2018年12月の代表選の際に適用された手続を概観する<sup>30</sup>。

代表選に立候補するためには、党員であることのほか（議員である必要はない。）、全国評議会（後述）議員のうち、下院議員30名、上院議員3名、地域選出議員10名、非議員5名を

<sup>25</sup> 緑の党の正式名称は「同盟 90・緑の人々（Bündnis 90/Die Grünen）」であるが、本稿では通称の「緑の党」を用いる。

<sup>26</sup> バーアボック氏とハーベック氏は2019年11月の連邦総会でも議長に選出されている。ただし、この時は対立候補がいなかったため、本稿では2018年の初当選時を取り上げた。なお、両氏は2021年12月に閣僚に就任し、2022年1月のオンラインによる連邦総会では、リカルダ・ラング（Ricarda Lang）氏（女性）とオミット・ノウリポアー（Omid Nouripour）氏（男性）が新たな議長に選出された。

<sup>27</sup> 緑の党の議長選については、次の資料を参照した。“Grüne Regeln: Satzung Frauenstatut Vielfaltsstatut Beitrags- und Kassenordnung Schiedsgerichtsordnung Urabstimmungsordnung,” Stand: 05.07.2021. Bündnis 90/Die Grünen Website <<https://cms.gruene.de/uploads/documents/210705-Satzung-Bundesverband-mit-verlinktem-Inhaltsverzeichnis-2.pdf>>

<sup>28</sup> “Allgemeine Informationen zu Bundesdelegiertenkonferenzen.”(Parteistruktur und Gremien—Bundesdelegiertenkonferenz) *ibid.* <<https://www.gruene.de/parteistruktur-und-gremien>>

<sup>29</sup> “Baerbock und Habeck sind neue Grünen-Vorsitzende,” 2018.1.27. Süddeutsche Zeitung Website <<https://www.sueddeutsche.de/politik/gruenen-parteitag-baerbock-und-habeck-sind-neue-gruenen-vorsitzende-1.3843505>>

<sup>30</sup> 共和国前進の代表選については、次の資料を参照した。“La République En Marche! Statuts,” 2019.11-12. La République En Marche! Website <[https://storage.googleapis.com/en-marche-prod/documents/adherents/1-charte-et-manifeste/LaREM\\_regles\\_de\\_fonctionnement.pdf](https://storage.googleapis.com/en-marche-prod/documents/adherents/1-charte-et-manifeste/LaREM_regles_de_fonctionnement.pdf)>; “Annexe Election du-de la Délégué-e Général-e de LaREM.” *idem* <<https://storage.googleapis.com/en-marche-fr/COMMUNICATION/LaREM-annexe-election-DG.pdf>>



含む 60 名の推薦が必要である。代表選には単独でも 2 名又は 3 名のリストでも立候補することができるが、2018 年代表選で立候補が認められたのは単独の候補者 2 名のみであった。なお、代表は、大統領や首相を兼ねることはできない。

代表は、党員である政府構成員、公選議員、地方自治体の長、党地方組織の代表、党員の中から抽選で選ばれた者など、740 名（2018 年代表選当時）のメンバーで構成される全国評議会（conseil national）において選出される。投票は 1 回のみで、単純多数によって選出される。任期は 3 年で、2 期を超えて選ばれることはできない<sup>31</sup>。

## 2 共和党

共和党の党首は、総裁（Président [du Mouvement]）である。現在の総裁であるクリスチャン・ジャコブ（Christian Jacob）氏が当選した 2019 年総裁選の際に適用された手続を概観する<sup>32</sup>。

大統領が共和党出身でない場合、大統領選挙の直後の党大会（Congrès）において総裁を選出する。任期は大統領と同じく 5 年である。大統領が共和党出身である場合は、総裁は置かれず、1 名の事務総長及び 2 名の事務次長から成る事務局（Secrétariat général）と、1 名の第 1 副総裁及び 2 名の副総裁から成る全国評議会局（Bureau du Conseil National）が党の指導を行うことになっている。

総裁選に立候補するには、党員であることのほか、党員の 1% 及び議員（下院議員、上院議員又は欧州議会議員）の 5% の推薦が必要である。党員の推薦は、少なくとも異なる 15 の県連合の党員から成っていなければならない、1 つの連合からの推薦が 10 分の 1 を超えてはならない。

総裁は、全ての党員によって構成される党大会において選出される。党大会における投票で過半数の票を得た候補者が当選となる。過半数を得る候補者がいない場合は、上位 2 名の候補者による決選投票が行われる。投票はオンラインにより行われ、オンライン投票ができない党員は、各地に設置された投票所で電子投票を行う。

## IV 最近の党首選出方法の変化

「はじめに」で紹介した 2012 年時点での調査では、イギリスの労働党の党首選出は、①党所屬下院議員と欧州議会の労働党議員、②一般党員、③労働組合を始めとする党加盟団体のメンバーの 3 つの部門ごとに 3 分の 1 ずつ票が配分される方式を採用していたが<sup>33</sup>、2014 年に 1 人 1 票による党員投票によって選出されることとなった。ドイツの社会民主党及びキリスト教民主同盟も、最近の議長選においては、これまでほとんど実施されることのなかった党員意向調査を行った。党首の選出権者の拡充は、最近も更に進んでいるようである。特に「1 人 1 票」の党員投票は、議会選挙で敗北した党が、より一新した現代的なイメージを一般国民に与える

<sup>31</sup> 2021 年 12 月で代表の任期は満了したはずであるが、代表は現在もゲリーニ氏である。再選されたという報道は、執筆時点では見付けることができなかった。

<sup>32</sup> 共和党の総裁選については、次の資料を参照した。“Statuts du mouvement,” 2021.9. Les Républicains Website <<https://republicains.fr/wp-content/uploads/2021/09/2021-09-27-IR-statuts.pdf>>; “Election du président du Mouvement «Les Républicains» guide électoral,” 2019.10. *idem* (Internet archive によって保存されたページ) <[https://web.archive.org/web/20191013181932/https://www.republicains.fr/sites/default/files/2019-07/2019-07-12-IR-elections2019-guide-electoral.pdf?utm\\_source=guide\\_img&%20utm\\_medium=site&utm\\_campaign=elections2019](https://web.archive.org/web/20191013181932/https://www.republicains.fr/sites/default/files/2019-07/2019-07-12-IR-elections2019-guide-electoral.pdf?utm_source=guide_img&%20utm_medium=site&utm_campaign=elections2019)>

<sup>33</sup> 宮畑 前掲注(5), p.77.

ために導入されることが多い<sup>34</sup>。しかし、2015年のイギリス労働党の党首選で勝利した党内最左派の議員であるジェレミー・コービン（Jeremy Corbyn）氏のように、党所属議員からの支持が少なくても、党員とサポーターの支持があれば党首となり得ることになる<sup>35</sup>。これは「大統領制化」の極端な例と言えるだろうが、大統領制化した党首は、党内の一致団結によるのではなく、個人的人気によってリーダーシップを発揮しているため、世論の変化に影響を受けやすく、その地位は脆弱であると指摘されている<sup>36</sup>。党員投票で選出された党首は、他の選出方法に比べて在任期間がかなり短いという調査結果もある<sup>37</sup>。

党員の投票方法については、新型コロナウイルス感染症の影響もあって、オンラインで行うことができる政党が増えている。公職の選挙におけるオンライン投票（インターネット投票）を実施しているのは、エストニアが数少ない例であり<sup>38</sup>、本稿で取り上げた英独仏の各国とも導入していない<sup>39</sup>。一方で、党首選におけるオンラインによる党員投票は党独自で決めることができ、法改正が不要であるというだけでなく、公職選挙に比べて投票権者が限定的であり、メールアドレスなど党員の情報を管理しやすいことが導入の一因になっていると想定される。

また、党首を1名ではなく2名とする例も見られる。創設当初のドイツの緑の党は、党の権限が1人に集中しないように、複数党首制を導入した<sup>40</sup>。そして、1990年代以降には、2名のうち少なくとも1名を女性とすることで女性の政治参加を進める、という新たな利点を複数党首制に見いだした<sup>41</sup>。2019年から、緑の党と同様に2人党首としたドイツの社会民主党もそのうち1名は女性である。

## おわりに

党首の選出方法は、偶然によって決められているものではなく、党内の権力配分を反映したものであり、特定の結果になるように意図的に制度が作られているのではないかという指摘もある<sup>42</sup>。また、党規約に表れている形式的な制度は表面的なものであり、選出過程における党内

<sup>34</sup> Jean-Benoit Pilet and William P. Cross, “Uncovering the Politics of Party Leadership A Cross-National Perspective,” Cross and Pilet, eds, *op.cit.*(3), p.4.

<sup>35</sup> 中村 前掲注(6), pp.101-103. なお、2015年党首選の際の登録サポーターの登録料は3ポンド(約450円)であり、サポーターの一部は労働党以外の支持者なのではないかという疑念も持ち上がった。これを受けて2016年に登録手続が厳格化されて登録料が25ポンド(約3,800円)に引き上げられ、受付期間も短縮されたが(同)、同年の党首選でもコービン党首が当選した。

<sup>36</sup> ボグントケ・ウェブ編(岩崎監訳)前掲注(2), p.501.

<sup>37</sup> Laurenz Ennsner-Jedenastik and Gijs Schumacher, “Why Some Leaders Die Hard (and Others Don’t),” Cross and Pilet, eds, *op.cit.*(3), p.120.

<sup>38</sup> エストニアのほか、カナダの一部の州やオーストラリアの一部の州でもインターネットを利用した投票を行うことができる(水野秀幸「世界のインターネット投票(前編)～オンライン選挙を進める国々の動向」2020.12.28. InfoCom ニュースレターウェブサイト <<https://www.icr.co.jp/newsletter/wtr381-20201228-mizuno.html>>; 船津宏輝「世界のインターネット投票(後編)～オンライン選挙を進める国々の動向」2021.2.15. 同 <<https://www.icr.co.jp/newsletter/wtr382-20210215-funatsu.html>>)。

<sup>39</sup> ただし、フランスでは在外投票においてインターネット投票が認められている(船津 同上)。

<sup>40</sup> 西田慎「緑の党」西田慎・近藤正基編著『現代ドイツ政治—統一後の20年—』ミネルヴァ書房, 2014, pp.83-109. 1980年に緑の党が創設された時は、3名の共同党首制であった。1991年には共同党首を3名から2名にして、1993年以降は、現実派と左派から1名ずつを選出する慣例となり、党内のバランスをとってきた。ただし、前議長のペーアボック氏とハーベック氏は、ともに現実派出身であった。

<sup>41</sup> 「「少なくとも1人は女性」のすすめ」『朝日新聞』2022.1.9.

<sup>42</sup> Bolin and Aylott, *op.cit.*(1), p.218.

の権力関係こそが党首選出にとって重要であるという指摘もある<sup>43</sup>。

とはいえ、最近の党首選出方法は、選出権者の拡充、党員投票のオンライン化、複数党首制による女性党首の登場など、形式的であっても、より「現代的」な方向に進んでいるように見えるのは確かである。各政党は、党内、党員、一般国民など各方面の理解を得られる党首選出方法を模索していると言えよう。

#### 参考文献

- ・国立国会図書館調査立法考査局『主要国の政党規約集—イギリス・アメリカ・西ドイツ・フランス・イタリア・スウェーデン—』（調査資料 80-1）1980.
- ・「党首の任期は短すぎるのか—議院内閣制における党首任期の比較—」『改革者』57(11), 2016.11, pp.16-23.

---

<sup>43</sup> *ibid.*

表 英独仏の主要政党における党首選出方法の概要

|         | イギリス                                                                                            |                                                                                                                                       |                                                                       | ドイツ                                                                   |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
|         | 保守党                                                                                             | 労働党                                                                                                                                   | 自由民主党                                                                 | 社会民主党                                                                 |
| 党首      | 党首 (Leader)                                                                                     | 党首 (Leader)                                                                                                                           | 党首 (Leader)                                                           | 2 名又は 1 名の議長 (Vorsitzende)<br>2 名の場合 1 名は女性                           |
| 任期      | なし<br>※党所属下院議員の 15%が 1922 年委員会委員長に対して書簡による要求を行った場合に党首信任投票が実施される。下院議員の過半数の信任を得られない場合、党首は解任される    | なし<br>○与党時で党首が首相である場合：党大会で過半数の要求があったときのみ党首選を実施<br>○野党時：現職党首以外の候補者がいない場合、現職が再選                                                         | なし<br>※党所属下院議員の過半数によって不信任決議が可決された場合や、75 以上の地区政党が党首選を要求した場合等に党首選が実施される | 2 年                                                                   |
| 立候補要件   | 党所属下院議員                                                                                         | 党所属下院議員                                                                                                                               | 党所属下院議員                                                               | 党员                                                                    |
| 推薦要件    | 8 名の下院議員 (2016 年以前は 2 名の下院議員)                                                                   | ○現職がいる場合：<br>現職：不要<br>その他：下院議員の 20%<br>○現職がいない場合：<br>下院議員の 10%<br>+ ①選挙区労働党の 5%、又は②党加盟団体のうち 3 団体 (少なくとも 2 団体は労働組合、かつ党加盟団体党员の少なくとも 5%) | 下院議員の 10%<br>+20 以上の地区政党から 200 名の党员の支持                                | 1 つの州支部、1 つの地域支部、又は 5 つの支地域支部                                         |
| 選出の主体   | 下院議員により 2 名に絞り込み (第 1 段階)、党员投票により選出する (第 2 段階)                                                  | ①党员、②25 ポンドの登録料を支払った登録サポーター、③加盟サポーター                                                                                                  | 党员                                                                    | 党大会<br>※党员意向調査を行うこともできる                                               |
| 選出方法    | ○第 1 段階：1 回目では議員投票の 5%未満が脱落、2 回目では議員投票の 10%未満が脱落、3 回目以降では最下位候補が脱落し、2 名に絞る<br>○第 2 段階：党员投票での単純多数 | 選択投票制                                                                                                                                 | 単記移譲式投票制                                                              | 党大会では、単純多数<br>※党员意向調査が行われる場合：過半数を得た候補者が当選。いなければ決選投票。党员意向調査の当選人を党大会で承認 |
| 党员投票の方法 | 郵便投票                                                                                            | オンライン投票 (又は郵便投票)                                                                                                                      | オンライン投票 (又は郵便投票)                                                      | オンライン投票 (又は郵便投票)                                                      |

|             | ドイツ                                                                                                                  |                                                               | フランス                                                            |                                                          |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
|             | キリスト教民主同盟                                                                                                            | 緑の党                                                           | 共和国前進                                                           | 共和党                                                      |
| 党首          | 議長 (Vorsitzende)                                                                                                     | 2名の議長 (Vorsitzende)<br>1名は女性                                  | 1～3名の代表<br>(délégué général)                                    | 総裁 (Président du Mouvement)<br>※大統領が共和党出身である場合は置<br>かれない |
| 任期          | 2年                                                                                                                   | 2年                                                            | 3年(2期を超えること<br>はできない)                                           | 5年                                                       |
| 立候補要件       | 党員                                                                                                                   | 党員                                                            | 党員                                                              | 党員                                                       |
| 推薦要件        | 州、郡などの地方支部<br>の理事会又は青年同<br>盟、女性同盟など連邦<br>レベルの組織の理事会                                                                  | 規定は見当たらない                                                     | 全国評議会議員のう<br>ち、下院議員30名、上<br>院議員3名、地域選出<br>議員10名、非議員5名<br>を含む60名 | 党員の1%及び議員(下<br>院議員、上院議員又は<br>欧州議会議員)の5%                  |
| 選出の主<br>体   | 党大会<br>※党員意向調査を行う<br>こともできる                                                                                          | 連邦総会                                                          | 全国評議会                                                           | 党大会(全ての党員に<br>よって構成されるた<br>め、実質的な党員投票)                   |
| 選出方法        | 党大会では、過半数を<br>得た候補者が当選。い<br>なければ決選投票<br>※党員意向調査が行わ<br>れる場合: 過半数を<br>得た候補者が当選。<br>いなければ決選投票。<br>党員意向調査の当選<br>人を党大会で承認 | 男性と女性に分けてそ<br>れぞれ選出される。過<br>半数の票を得た候補者<br>が当選。いない場合は、<br>決選投票 | 単純多数                                                            | 過半数の票を得た候<br>補者が当選。いない場<br>合は、決選投票                       |
| 党員投票<br>の方法 | オンライン投票又は郵<br>便投票                                                                                                    | —                                                             | —                                                               | オンライン投票又は<br>投票所での電子投票                                   |

(出典) 各政党の規約等を基に筆者作成。